



心を広く豊かにして

一岩松地区花の会 ボランティア



△山と積まれた洗濯物を整理中

私たち花の会ボランティアは、特別養護老人ホーム「岩本園」の開園と同時に発足し、会員は現在11人です。

活動は、毎月第4金曜日の9時半から2時間で、入浴の手伝い、洗濯物の整理、部屋の清掃などをしていますが、会員が少ないときは大忙しです。でも、いつも私たちを待っていて、にっこり迎えてくれる笑顔に出会うと、そんなことも忘れてしまいます。

年に何回かは、お年寄りとの散歩など、外に出て楽しく過ごす時間もありますが、仲間をふやし、ゆとりをつくり、もっとお年寄りと触れ合う時間がつくれたらと思います。

街角の花壇に花を咲かせ、道行く人の心に安らぎを与える花の会の活動は、自分の心も広く豊かにしてくれますが、この気持ちを大切にしながら、ボランティア活動も続けてまいります。

問い合わせ 志田恵美子 ☎61-2374

六月五日号の最終ページふるさとの昔話で、とても申しわけない校正ミスをしてしまいました。本文二行目で「駿河の北条・相摸の今川」とあるのは、「駿河の今川・相摸の北条」の誤りでした。語っていたいただいた三井清治さんを初め、市民の皆さんにおわびして訂正します。

こちら編集室

富士の今と昔 50



子供たちが歩いているところは昔の校庭です

写真矢印のキンモクセイは今もあります



昭和五年の岩松小学校です。

(松岡)のお話。「学校の周りは役場、駐在所などがあつたけど、ほとんどがみかん畑と田んぼだったね。学校では、石がごろごろしていた運動場の石捨いをさせられたり、怒られて校庭に正座させられると石がすねに食い込んだね。でも休みの日には富士川でボラの群れに石をぶつけてとったり、ウグイを釣ったり、泳いだり、楽しかったね」

松小で学んだ木川行雄さん



東小学校一年生のお友だちが、きれいなほうそう紙やクレヨンで、おもしろいかいじゅうの絵をかいてくれました。



かいじゅうは、すごく大きいけどおとなしいんだ。だから、こぶんにしちゃった。かいじゅうの国へ行ってみたいな。



いとうみつよし



ディズニールランドのほうそうしで、おしゃなかいじゅうをつくったよ。こんなかいじゅうがいたら、すぐになかよしになって、いっしょにあそびたいな。



すずきえり